

# はにい

## 仲間づくり1 相手を見る

平成26年3月11日

小学校の4年生。今日は仲間づくり教室です。



最初は「飛行石」というプログラムです。  
新聞紙1枚を丸めて“石”にします。それをもう1枚の広げた新聞紙の上に乗せて、その端を何人か持ち、何回弾ませることが出来るかというもの。  
「3分間で何回出来るかな？」の合図で、子どもたちがグループになり、始めると・・・

新聞紙がすぐにビリビリになるグループ、1回だけ高く弾ませて落としてしまうグループ、何か呼吸があわずにチグハグな様子です。

そこで講師の先生が「どんな工夫をしたかを教えて」と聞きました。

子どもたちが考えたアイデアを発表します。

「みんなで一斉に、上から下へ新聞紙を動かすといいかも。」

「新聞紙を折る！」

ここで講師からワンポイントアドバイスです。

「このゲームでは相手をよく見ることがポイントなんです。では、もう少し多い人数でやってみよう！」

今度は最初に自分たちで相談し、作戦を立てています。

あるグループは、みんな一斉に、全員でジャンプ・・・。  
1回目よりうまくでき、回数も増えました。



このプログラムが終わり、講師の先生から振り返りの言葉がありました。

「仲間を作るには、ポイントが3つあるんだよ。

自分のことを話す。相手の話を聞く。相手をよく見る。」

この言葉を聞いて、子どもたちは大きくなすきました。

かながわ元気な学校づくり通信『はにい』は、  
学校が元気になるように・・・

先生の仕事を受けて

学校に携わる大人たちがしていることを受けて

そして、子どもたちの育ちを受けとる

そんな、コミュニケーションツールです。 みんなで語り合しましょう。

専用メールアドレス： [inochi4027@pref.kanagawa.jp](mailto:inochi4027@pref.kanagawa.jp)